

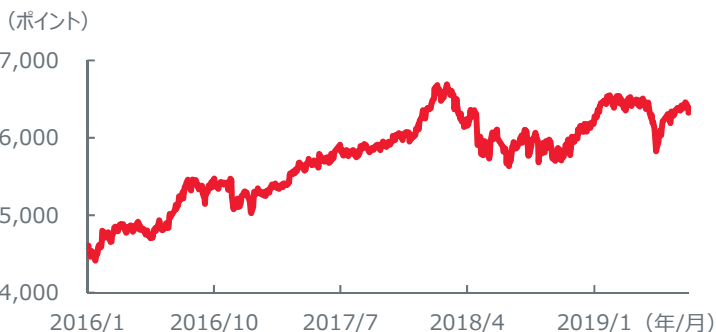
# Indonesia Weekly

2019年7月29日



(対象期間：2019/7/22～2019/7/26)

## 【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2019年7月26日)



## 【株式市場】

好調な経済指標などを受け米国の大幅な利下げ期待が後退したため、インドネシア株式市場は週初から国内投資家の利益確定売りなどにより上値の重い展開となりました。そのような中発表された大手銀行の業績が市場予想を下回ったことも嫌気されました。週後半にかけては為替市場で米ドル高ルピア安が進んだことなどを背景に売りが加速しました。セクター別ではすべての業種が下落する中、特にインフラ・公益、消費財が大幅下落となりました。

2019/7/19	2019/7/26	変化率
6,456.54	6,325.24	-2.03%

## 【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年7月26日)



## 【債券市場】

米国の利下げ観測の後退から投資家の様子見姿勢が強まり、利益確定売りなどから10年国債利回りは週初上昇（価格は下落）傾向となりました。一方で、利回り上昇局面では外国人投資家からの需要が見られました。週後半には翌週に予定されている国債入札の前にポジションの調整売りなどが見られ、週末にかけて利回りはやや上昇しました。

2019/7/19	2019/7/26	変化幅
7.145	7.215	+0.070

## 【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年7月26日)



## 【為替市場】

米国の利下げ期待が後退したことから、米ドルが全面高となる中でルピアも下落しました。特に国内の実需の米ドル買いが見られました。一方、円が対米ドルで大きく下落したことから、ルピアは対円では上昇しました。

2019/7/19	2019/7/26	変化率
0.7709	0.7776	+0.87%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売上の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。

